



群馬県立利根実業高等学校

生物資源研究部 シカチーム

群馬県沼田市栄町165-2

赤城山におけるニホンジカの生態・行動研究と 玉原湿原におけるミズバショウ群生地の保護活動



Action

生物資源研究部では、1.赤城山におけるシカの生態・行動研究、2.玉原湿原（沼田市）のミズバショウ群生地の保護活動、3.情報発信と環境教育活動を中心に取り組んでいます。

生態・行動研究では、シカの広域分散化の要因究明とシカの季節毎の行動サイクル調査を実施し、どの時期にどの場所へシカが出没し農業被害をもたらすかを分析することができ、農業被害の予防につながっています。希少植物の保護活動では、ミズバショウ群生地の保護活動を3年前より実施しており、群生地を防獣ネットで覆うことでシカの侵入被害（摂食被害）を抑制しています。今年は湿原に設置されている木道をシカが歩行し群生地へ侵入しました。現在、地域企業と協働で木道の改良について研究しています。情報発信と環境教育活動では、イノシシ研究を含め地域行政機関、県立博物館や環境系学会での研究発表、小中学校での出前授業による環境教育活動を実施しています。